

第 4 3 回 網走 開発建設部 入札監視委員会 審議概要

| | | | |
|--|---|---|--|
| 開催日及び場所 | 平成 2 6 年 3 月 4 日（火） 網走開発建設部 第 1 会議室 | | |
| 委員 | 川村 彰（北見工業大学教授） 菊地 均（北海商科大学教授） 中原 章博（税理士） 長澤 真史（東京農業大学教授） 八峠 剛一（弁護士） （五十音順） | | |
| 審議対象期間 | 平成 2 5 年 7 月 1 日～平成 2 5 年 9 月 3 0 日 | | |
| 議 事 | 1 工事及び建設コンサルタント業務等に係る入札・契約手続の運用状況等に関する報告 2 抽出工事及び建設コンサルタント業務等に関する当番委員の報告 3 抽出工事及び建設コンサルタント業務等に係る一般競争（指名競争）参加資格の設定の理由及び経緯等に関する説明及び審議 | | |
| 委員からの意見・質問、それに対する回答 | | | |
| 意 見・質 問 | | 回 答 | |
| 【入札・契約手続きの運用状況等】 ・対象工事の抽出を行った際に気になる点があった。一つは入札参加者がどれも少なく、1者・2者というものがかなり多いこと。もう一つは落札率が非常に高率で、90%後半のものが多くあることである。この状況について、どう考えているか。 <工事> 【公募型指名競争】 北海道横断自動車道 訓子府町 第1ポ ンケトナイ川橋上部工事（段階選抜） ・技術評価する上で、こちらからテーマを設定した提案以外に、「その他の提案」という業者側が自由に記載する提案がある。業者からは様々な提案があったと思うが、優・良・可と評価する上での視点は何か。 | | ・大型補正予算が昨年2月末に生まれ、国及び地方公共団体が一斉に工事を発注した。当初は入札参加者もそれなりにあったが、業者側はこれまで予算が減額されてきたので、採用を控える等してスリム化してきており、技術者不足で入札参加者が少なくなったものと思われる。 落札率が高率となったのは、これらに加えて、資材単価等が上昇したことも一因と考えている。 ・設定したテーマと重複しない提案について、耐久性向上の観点から「十分に効果が期待できるもの」を優、「効果が期待できるもの」を良と評価した。なお、設定したテーマと重複して記載されたものは可とした。 | |

【一般競争】

網走開発建設部管内 樋門樋管機械設備更新外工事

- ・参加者が2者と少ないが、網走開建ではこの種の工事は通常この程度の参加者か。
- ・そうである。

【一般競争】

北海道横断自動車道 訓子府町 第2ポイントナイ川橋上部工事

- ・JVの地域精通度を評価する上での「本支店営業所の所在地」の評価方法はどうかっているのか。
- ・JVの場合は最優位の評価となる構成員の所在地で評価している。

【一般競争】

ウトロ漁港 建設工事

- ・1者応札となった理由は何が考えられるか。
- ・本工事はケーソンを能取で製作し、それを船でウトロへ運搬・設置するもので、複数箇所に技術者と設備が必要になることから、1者応札となったと考えられる。

- ・入札価格3億6千万の工事で調査基準価格と107万しか離れていない。この差をどう考えるか。
- ・歩掛り・単価、調査基準価格の算出方法等は公表されている。積算ソフトも最近は精度の高いものとなっているので、入札価格を調査基準価格に近く設定したものと考えられる。

【一般競争】

兵村地区 第1幹線排水路11号線工区工事

- ・地元企業活用審査型とは何か。どういう工事に適用されるのか。
- ・一次下請の地元企業活用度を評価するもので、管外本店の会社も参加できる等級の工事で適用している。

<建設コンサルタント業務等>

【簡易公募型プロポーザル方式】

常呂川水系浸水想定区域図作成業務

- ・「評価テーマに対する技術提案」のうち、「的確性」を一つも評価されていない会社がある。何が原因か。
- ・記載はあるが、抽象的な記載に終わっていて、こちらが加算点を付与する上で設定した具体的なキーワードの記載がなかったものである。

| | |
|--|--|
| <p><役務の提供等及び物品の製造等> 【一般競争】 網走開発建設部管内 テレメータ装置製造及び据付調整</p> <p>・1者応札となった理由は何が考えられるか。</p> | <p>・参加条件は物品の「製造」又は「販売」でA、B、C又はDと広くしているが、施工場所が点在して、その上不便なところにあることが1者応札となった理由と考えられる。</p> |
| <p>委員会による意見の具申又は勧告の内容</p> | |
| <p>なし</p> | |

抽出案件の入札・契約情報

【工事】

| 工事名 | 入札方式 | 工事区分 | 競争参加資格を確認した者の数※ | 入札者数 | 契約締結日 | 契約金額 (単位：千円) | 落札率 (単位：%) | 備考 |
|---------------------------------------|-----------------------|------------|-----------------|------|---------|-----------------|---------------|----|
| 北海道横断自動車道 訓子府町 第1ポソケットナイ川橋上部工事 (段階選抜) | 公募型指名競争 (政府調達) [3年国債] | P S コンクリート | 10 | 9 | 25.9.18 | 624,750 | 89.40% | |
| 網走開発建設部管内 樋門樋管機械設備更新外工事 | 一般競争入札方式 | 機械装置 | 2 | 2 | 25.8.28 | 192,150 | 89.88% | |
| 北海道横断自動車道 訓子府町 第2ポソケットナイ川橋上部工事 | 一般競争入札方式 [2年国債] | 鋼橋上部 | 5 | 5 | 25.9.20 | 102,889.5 | 88.55% | |
| ウトロ漁港建設工事 | 一般競争入札方式 | 一般土木 | 1 | 1 | 25.7.2 | 378,000 | 86.39% | |
| 兵村地区 第1幹線排水路 11号線工区工事 | 一般競争入札方式 | 一般土木 | 2 | 1 | 25.9.3 | 367,500 | 95.12% | |

※ 競争参加資格を確認した者の数は一般競争の場合。工事希望型においては技術資料の提出を要請した者の数、工事希望型以外の指名競争においては指名業者数と読み替える。

【業務】

| 業務名 | 入札方式 | 業種区分 | 競争参加資格を確認した者の数※1 | 入札者数※2 | 契約締結日 | 契約の相手方 | 契約金額 (単位：千円) | 落札率 (単位：%) | 備考 |
|------------------|-------------|-------------|------------------|--------|---------|----------|-----------------|---------------|----|
| 常呂川水系浸水想定区域図作成業務 | 簡易公募型プロポーザル | 土木関係コンサルタント | 4 | 1 | 25.9.25 | (株)ドローコン | 49,665 | 99.75% | |

※1 競争参加資格を確認した者の数は一般競争の場合。公募型競争、簡易公募型競争及びプロポーザル方式においては手続への参加資格及び業務実施上の条件を満たす参加表明書の提出者数、通常指名競争においては指名業者数、参加者の有無を確認する公募手続を行った契約方式でプロポーザル方式へ移行したものにおいては応募要件を満たす参加意思確認書の提出者数と読み替える。

※2 入札者数は競争入札の場合。プロポーザル方式及び参加者の有無を確認する公募手続を行った契約方式でプロポーザル方式へ移行したものにおいては技術提案書の提出者数と読み替える。

【物品・役務】

| 業務名 | 入札方式 | 業務分類 | 競争参加資格を確認した者の数※1 | 入札者数※2 | 契約締結日 | 契約の相手方 | 契約金額 (単位：千円) | 落札率 (単位：%) | 備考 |
|--------------------------|----------|------|------------------|--------|--------|-----------|-----------------|---------------|----|
| 網走開発建設部管内テレメータ装置製造及び据付調整 | 一般競争入札方式 | 役務 | 1 | 1 | 25.9.5 | 山本電子工業(株) | 117,600 | 97.19% | |

※1 競争参加資格を確認した者の数は一般競争の場合。指名競争においては指名業者数、企画競争においては企画提案書の提出者数、参加者の有無を確認する公募手続を行った契約方式で企画競争へ移行したものにおいては応募要件を満たす参加意思確認書の提出者数と読み替える。

※2 入札者数は競争入札の場合。企画競争においては企画競争参加資格要件を満たす企画提案書の提出者数、参加者の有無を確認する公募手続を行った契約方式で企画競争方式へ移行したものにおいては企画提案書の提出者数と読み替える。